

プロポーザル方式に係る審査結果の公表について

業務名	沖縄科学技術大学院大学シーサイドハウス改修事業設計その他 (改修計画・実施設計・意図伝達・工事監理) 業務		
プロポーザルの形式	簡易公募型プロポーザル方式		
業務概要	本業務は、宿泊スペースの拡充を中心とする研究者等の生活・交流機能の充実を図るとともに、建物の延命化するため老朽箇所を改善することを目的に改修する予定のシーサイドハウスについて、改修工事計画・実施設計業務の他、対象施設及び対象施設の新営に伴い必要となる工事の施工中における設計意図伝達業務及び工事監理業務を包括的に実施するものである。		
技術提案書を特定した日	2025年2月4日		
技術提案書が特定された者の名称及び所在地	(株)国建・(株)環境設計国建共同体 代表者 株式会社国建 沖縄県那覇市久茂地1丁目2番20号		
審査結果	参加者	評価点	結果
	A者	152.1	第1位 (優先交渉権者として選定)
	B者	111.3	第2位
	(配点：200点) ※詳細は別紙のとおり		

(別紙)

● 参加申込書に基づく評価		A者	B者	配点
1.	技術提案書の提出者の能力			
1-1.	技術者数	4.0	0.8	4
1-2.	技術力	4.0	3.2	4
1-3.	同種又は類似業務の実績	4.0	1.6	4
	1.小計	12	5.6	12
2-1.	担当予定技術者の能力「統括技術者の資格及び経験」			
	統括技術者	10.0	10.0	10
2-2.	担当予定技術者の能力「統括技術者の同種又は類似業務の実績」			
	統括技術者	10.0	4.0	10
2-3.	担当予定技術者の能力「主任技術者の資格及び経験」			
	主任技術者（建築・意匠）	3.0	3.0	3
	主任技術者（電気）	1.5	3.0	3
	主任技術者（機械）	3.0	1.5	3
2-4.	担当予定技術者の能力「主任技術者の同種又は類似業務の実績」			
	主任技術者（建築・意匠）	3.0	1.2	3
	主任技術者（電気）	3.0	1.2	3
	主任技術者（機械）	3.0	0.6	3
	2.小計	36.5	24.5	38
● 技術提案書に基づく評価		A者	B者	配点
3	業務の実施方針、工程計画等			
	業務の理解度	18.0	13.0	25
	実施方法（工程等の妥当性）	14.0	14.0	25
	取組体制の妥当性	6.8	5.6	10
	3.小計	38.8	32.6	60
4	課題についての提案①			
	提案に対する提案の的確性・独創性・実現性	32.4	23.4	45
	4.小計	32.4	23.4	45
5	課題についての提案②			
	提案に対する提案の的確性・独創性・実現性	32.4	25.2	45.0
	5.小計	32.4	25.2	45.0
	合計	152.1	111.3	200.0